

ディスプレイブル細胞診ブラシ

再使用禁止

(BC-23Q、BC-24Q)

*【禁忌・禁止】

再使用禁止

【形状・構造及び原理等】

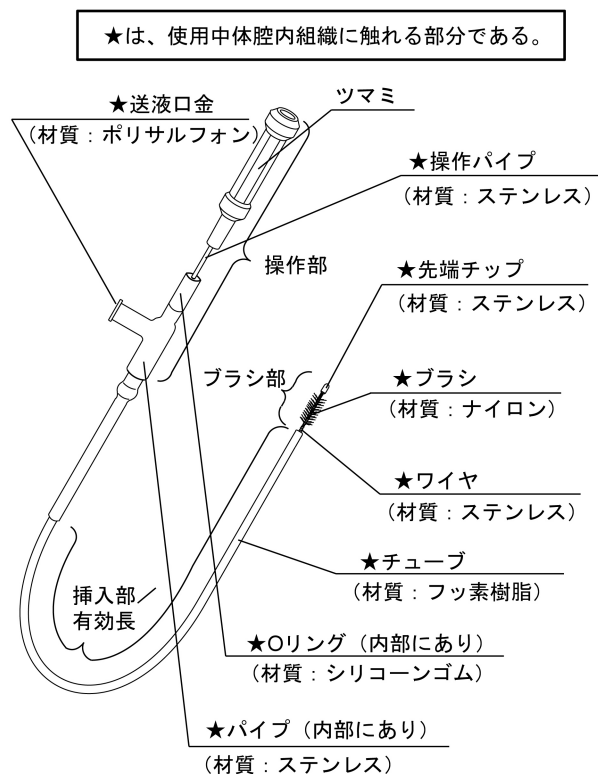
構造・構成ユニット

1.構成

本製品は操作部、挿入部、ブラシ部で構成されており、以下の 2 種類がある。

- ・ BC-23Q
- ・ BC-24Q

2.各部の名称



*3.仕様

モデル名	BC-23Q	BC-24Q
先端部の形状		
最大外径 (mm)	Φ1.7	
有効長 (mm)	1950	
ブラシ部	外径 (mm)	Φ2.4
	長さ (mm)	6
適用ガイドワイヤ (mm (inch))	—	Φ0.89 (0.035)
組み合わせ	有効長	1400mm 以下
可能な当社内視鏡	チャンネル径	Φ2.2mm 以上

詳細は『取扱説明書』の「第 2 章 各部の名称、機能および仕様」を参照のこと。

作動・動作原理

操作部のツマミを手前に引くとブラシがチューブ内に引き込まれ、押すとブラシが突き出る。ブラシを突き出した状態で、目的部位を擦過することにより細胞の採取ができる。

【使用目的又は効果】

使用目的

- ・『BC-202D-1210、BC-202D-2010、BC-202D-3010、BC-202D-5010、BC-203D-2006』
当社指定の内視鏡と組み合わせて呼吸器内の細胞を擦過採取することを目的とする。
- ・『BC-17W』
当社指定の内視鏡と組み合わせて胆管内の細胞を擦過採取することを目的とする。
- ・『BC-23Q、BC-24Q』
本製品は、当社指定の内視鏡と組み合わせて膵管、胆管内の細胞を擦過採取することを目的としている。

本添付文書は BC-23Q、BC-24Q 向けである。

【使用方法等】

1.点検

- (1)滅菌パックの点検をする。
- (2)本製品の的外観、作動、送液の点検をする。

2.内視鏡への挿入 (ガイドワイヤを併用しない場合)

- (1)内視鏡の鉗子台を最大 UP にする。
- (2)ツマミを引き、ブラシをチューブ内に引き込んだ状態で、内視鏡の鉗子栓に挿入する。
- (3)内視鏡の鉗子台に先端が突き当たったら鉗子台を DOWN にする。
- (4)本製品の挿入部をさらに 5mm 程度挿入し、内視鏡の鉗子台を UP にして、本製品の先端を視野内に入れる。
- (5)内視鏡の視野と X 線透視下にて確認しながら、挿入部先端を十二指腸乳頭に挿入する。

取扱説明書を必ずご参照ください。

3.内視鏡への挿入（ガイドワイヤを併用する場合）

- (1)チューブからブラシを引き抜く。
- (2)内視鏡の鉗子栓から突き出しているガイドワイヤの末端をチューブの先端開口部より挿入する。
- (3)ガイドワイヤを保持しながら、チューブをガイドワイヤに沿わせて、内視鏡の視野と X 線透視下にて確認しながら、十二指腸乳頭に挿入する。
- (4)ガイドワイヤを引き抜き、ブラシをチューブに挿入する。

4.採取

- (1)ツマミをゆっくり押し、ブラシをチューブから突き出す。
- (2)必要に応じて、送液口金より造影剤を注入したうえで、ブラシで目的の組織を擦過し、細胞を採取する。
- (3)ブラシをチューブ内に引込み、挿入部先端を十二指腸乳頭より引き抜く。

5.内視鏡からの引き抜き

内視鏡の鉗子台を DOWN にして、本製品を内視鏡から引き抜く。

6.廃棄

本製品の使用が終了したら、適切な方法で廃棄する。

詳細は『取扱説明書』の「第 4 章 使用法」を参照のこと。

組み合わせて使用する医療機器については、【形状・構造及び原理等】の「3.仕様」を参照すること。

*【使用上の注意】

重要な基本的注意

1.一般的事項

- (1)送液の点検は必ず患者に使用する造影剤を使用すること。
- (2)内視鏡の視野が確保されていない状態で、本製品を内視鏡に挿入しないこと。また内視鏡の視野内あるいは X 線透視下で挿入部先端が確認できていない状態で、本製品の連続的操作をしないこと。
- (3)本製品を内視鏡に挿入する場合は必ず鉗子台を最大 UP にすること。
- (4)本製品を内視鏡に挿入する場合は、ブラシをチューブ内に完全に引き込んだ状態でツマミを動かないように保持し、急激な突き出しはしないこと。
- (5)抵抗が大きくて挿入が困難な場合は、無理なく挿入できるところまで内視鏡のアングルや鉗子台を戻すこと。
- (6)挿入部先端を内視鏡から突き出している状態で、急激な内視鏡のアングルや鉗子台の操作をしないこと。
- (7)無理な力で挿入部先端を体腔内の組織に押しつけたり、十二指腸乳頭に挿入したりしないこと。
- (8)急激にブラシをチューブから突き出さないこと。
- (9)本製品を内視鏡から勢いよく引き抜かないこと。

2.ガイドワイヤを併用する場合

- (1)必ずガイドワイヤを保持しながら本製品を挿入すること。
- (2)ガイドワイヤを本製品から勢いよく引き抜かないこと。

詳細は『取扱説明書』の「第 3 章 保管」、「第 4 章 使用法」を参照のこと。

不具合

その他の不具合

機器の破損、機能の低下

有害事象

その他の有害事象

感染、組織の炎症、穿孔、大出血、粘膜損傷、人体への傷害

*【保管方法及び有効期間等】

保管方法

詳細は『取扱説明書』の「第 3 章 保管」を参照すること。

有効期間

滅菌パックに表示された使用期限を確認のこと。
（自己認証（当社データ）による）

**【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元：

オリンパスメディカルシステムズ株式会社
〒192-8507 東京都八王子市石川町 2951

お問い合わせ先

TEL 0120-41-7149（内視鏡お客様相談センター）

取扱説明書を必ずご参照ください。